

ヨックモックミュージアム、展覧会監修者・松田健児氏による特別ピカソ de アートを開催

ギャラリートークと茶話の会「Señor（セニョール）松田とカタルーニャを語る～にゃ！」

ヨックモックミュージアム（東京都港区、代表理事：藤縄洋子）では、現在開催中の「ピカソ・ミロ・バルセロのセラミック―カタルーニャへの愛―」展に関連し、本展監修者である松田健児氏（慶應義塾大学教授）を迎えた特別プログラム、ピカソ de アート「Señor（セニョール）松田とカタルーニャを語る～にゃ！」を、2026年6月7日（日）に開催します。

本イベントでは、展示室でのギャラリートークに加え、カタルーニャにちなんだ菓子を囲む少人数制の茶話の会を実施。ピカソ、ミロ、バルセロの作品や背景、そして彼らが深く結びついたカタルーニャ文化を、監修者本人の言葉とともに五感で楽しむ、当館ならではの特別なプログラムです。



展示室でギャラリートークを行う松田健児氏

【イベント概要】

イベント名

ピカソ de アート「Señor（セニョール）松田とカタルーニャを語る～にゃ！」

開催日時

2026年6月7日（日） 13:30～15:30（120分ほど）

・鑑賞会：60分 ・茶話会：60分

定員

10名（中学生以上）

参加費

3,500円（税込）

※ドリンク・菓子代、入館料込み

※他割引との併用不可

※アレルギーのある方は事前にお問い合わせください

講師

松田健児（慶應義塾大学教授／本展監修者）



展示室の様子



展示室でギャラリートークを行う松田健児氏

■松田健児（まつだけんじ：慶應義塾大学教授、本展監修者）

熊本県生まれ。上智大学外国語学部イスパニア語学科卒業、学習院大学大学院博士後期課程退学、マドリード・コンプルテンセ大学博士課程単位取得退学。慶應義塾大学商学部教授。

専門はスペイン美術史。著書に『スペイン美術史入門』（共著、NHK出版）、『もっと知りたいピカソ 改訂版』『もっと知りたいミロ』（ともに共著、東京美術）、『スペイン危機の20世紀』（共著、慶應義塾大学出版会）、『タリ作品集』（監修・共著、東京美術）。



【申込方法】

公式サイト ラーニングページ「ピカソdeアート」一覧

<https://yokumokumuseum.com/category/picasso-de-art/>

申し込みフォームよりご予約ください。

* 定員になり次第終了

* 公式サイトに記載されたラーニング規約をよくお読みいただき、同意の上、お申し込みください。

ヨックモックミュージアムでは、ピカソの創造性に触れながら「感じる力」「つくる力」を育むことを目的としたオリジナルプログラム「ピカソ de アート」を不定期に開催しています。本企画を通して、作品鑑賞の新たな視点や、芸術をより身近に感じる体験を提供します。

【展覧会概要】

ピカソ・ミロ・バルセロのセラミック—カタルーニャへの愛—

2026年2月10日～2026年12月20日

ヨックモックミュージアムでは、「ピカソ・ミロ・バルセロのセラミック—カタルーニャへの愛—」展を開催しています。本展は、監修にスペイン美術研究者の松田健児先生をお迎えし、スペインを代表するパブロ・ピカソ、ジュアン・ミロ、ミケル・バルセロのセラミック作品を中心に、彼らがカタルーニャという土地といかに深く結びついていたか、カタルーニャに寄せたそれぞれの思いのかたちをご覧ください。展覧会です。

<https://yokumokumuseum.com/5009/>

【会場概要】

ヨックモックミュージアム <https://yokumokumuseum.com/>

住所：〒107-0062 東京都港区南青山6丁目15-1

アクセス：東京メトロ「表参道」駅B1出口から徒歩9分

渋谷駅東口より51番のりば都営バス「01系統」乗車、

「青山学院中等部前」下車、徒歩1分

※駐車場はございません。

電話番号：03-3486-8000

Instagram：https://www.instagram.com/yokumoku_museum/

Facebook：<https://www.facebook.com/yokumokumuseum/>

